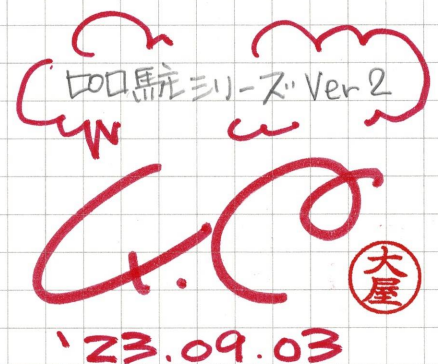
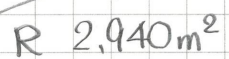
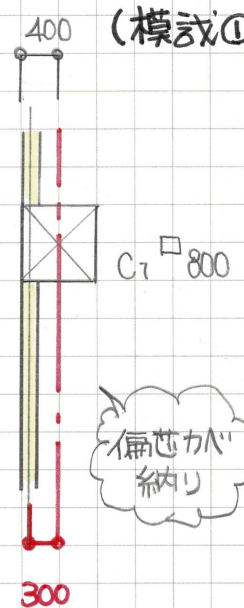
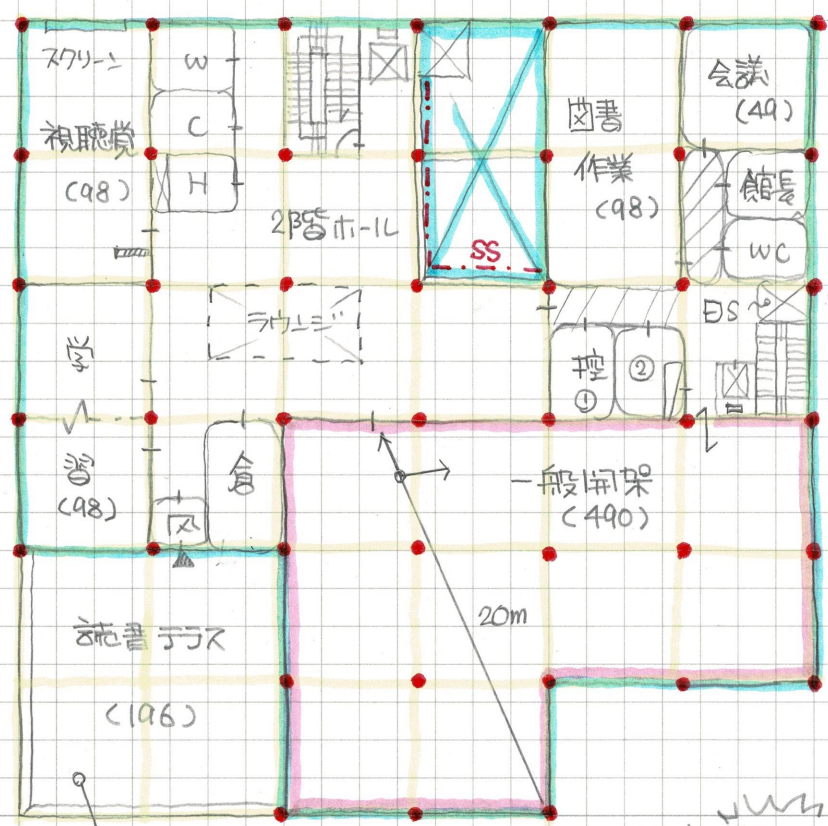
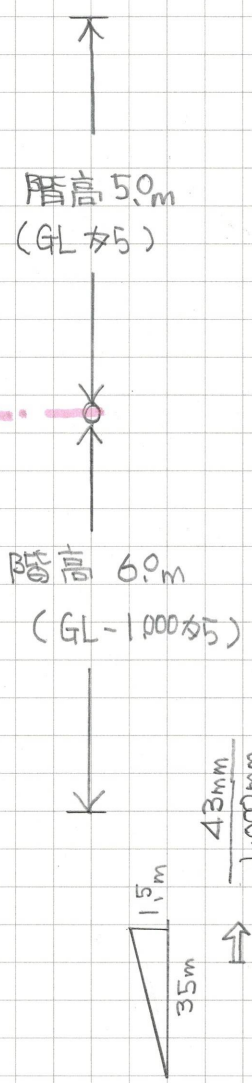
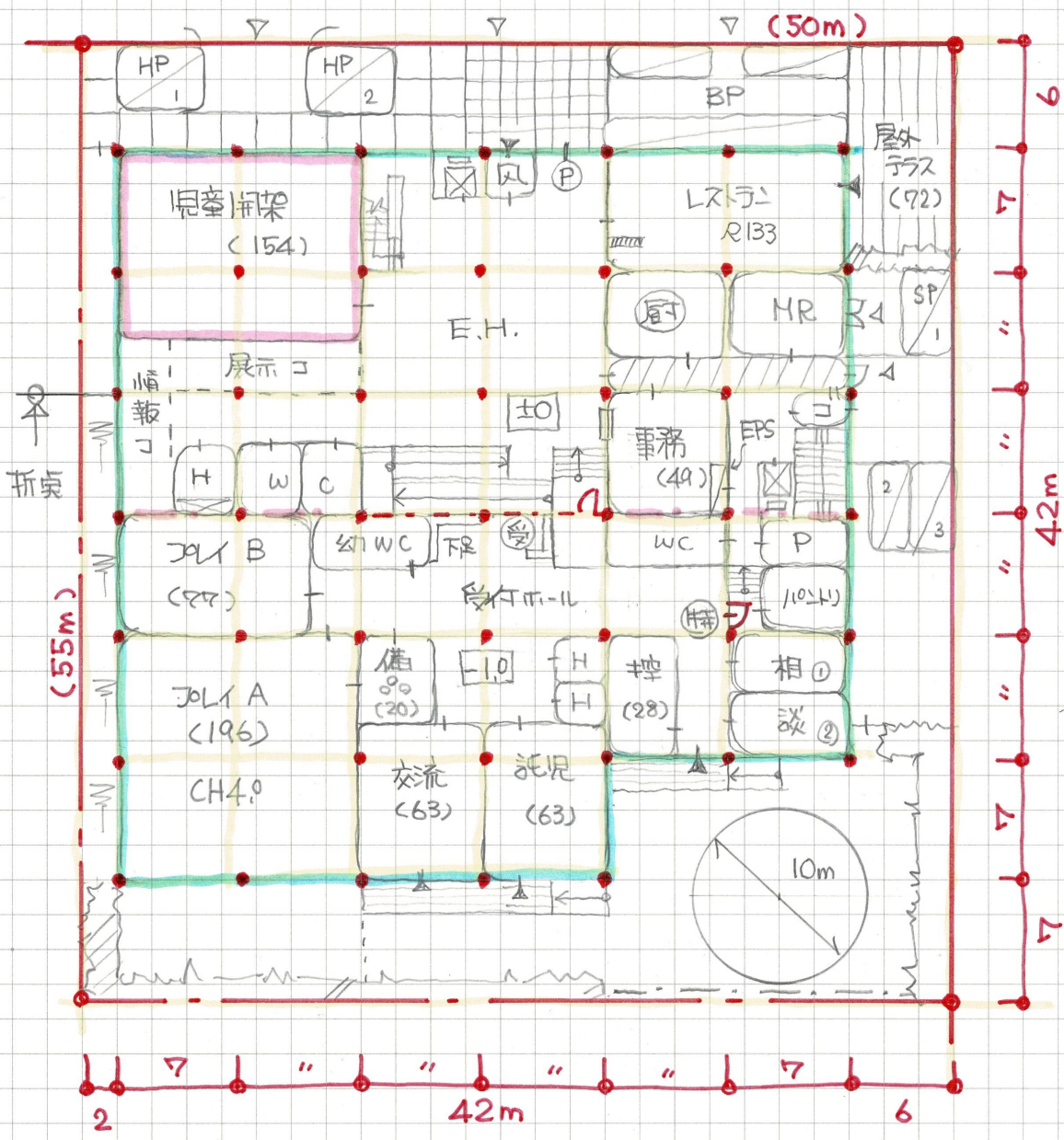


400 (模試①)



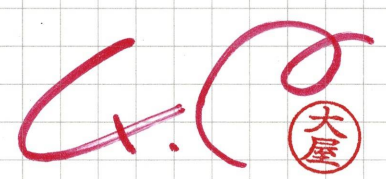
課題#7



<1階>
 $42 \times 35 + 28 \times 17 = 1.666m^2$

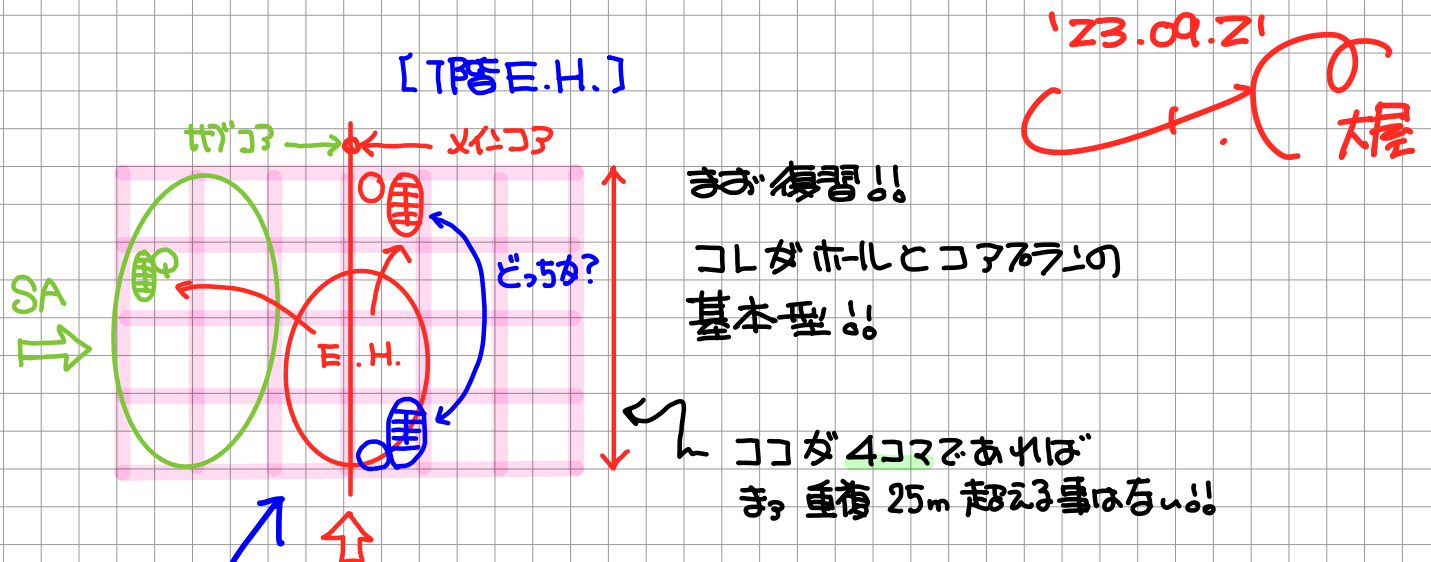
<2階>
 $42 \times 28 - 7 \times 14$
 (吹抜)
 $+ 28 \times 7 + 14 \times 7 = 1.372m^2$

$R 3.038m^2$



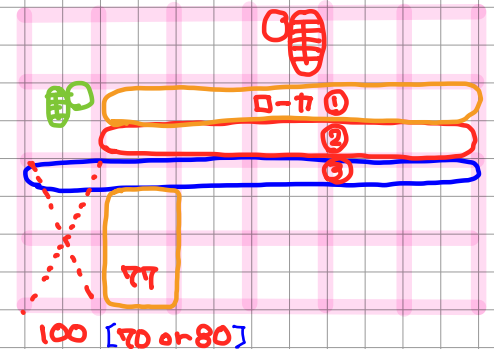
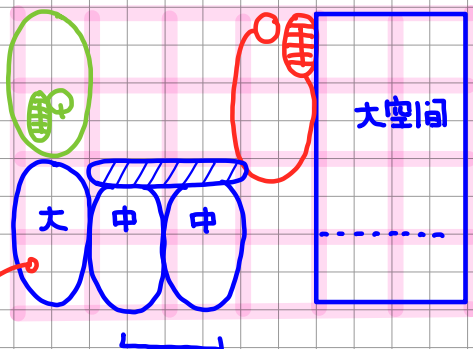
23.09.10

CH4.0 + 3.0 + 0.5 ± 0.5 → 階高 6.0m



Point
① 大空間はタテ置きで、
コアだったじゃないと
重複キツイ

大基本
ローカは基本
3/100-1



Point ②
大きい室は端に西配置
基本タテ置き!!

Point ③
... とあると一番重複キツイところのは
ココあり!!

☆ 今年図書館が大きくて管理とつむぐのが
基本なので、フちばりないと メンドクなる!!

結論 ① コアフロ-の基本を Check しよう!!
② 奥行 5 コマ目 ありと、そこが最長
③ 図書館が管理ローカと接続したいと
同時に 2 方向も 容易度 UP!! ...

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の(1)～(7)を具体的に記述又は図示する。
 なお、(1)及び(7)については、必ずそれぞれの【イメージ図記入欄】に、平面図、断面図、イラスト等(フリーハンドでもよい。)により当該要点等の考え方を図示する。

(1) 本建築物と隣地の美術館や公会堂と一体的に使用できるようにするために、特に考慮したこと

[illegible]

(2) 一般開架閲覧室、展示コーナー、多目的ホールについて、利用者に配慮した計画となるように考慮したこと

一般開架閲覧室	
展示コーナー	
多目的ホール	

(3) 展示コーナーについて、特記事項を踏まえた「^{しつら}室の設け(什器、設備機器等)」について考慮したこと

[illegible][illegible]

(4) 地盤条件を踏まえて、基礎構造の計画について、基礎の形式、基礎底面のレベル、基礎の寸法について考慮したこと

(5) 一般開架閲覧室のペリメーターゾーンの断面詳細が分かる図やイラスト等（縮尺1/50程度、フリーハンドでもよい。）及び次の①～③のポイント（全て【イメージ図等記入欄】に記入する。なお、(1)～(4)に記述した内容やその他工夫した点を合わせて記入してもよい。）

- ① 建築計画上のポイント（天井高、床高、天井ふところ等の寸法及び内装仕上げ、外装仕上げ等を含む。）
② 構造計画上のポイント（柱、梁、床等の主要な構造部材（見えがかりも含む。）の断面寸法を含む。）
③ 設備計画上のポイント（空調、換気、排煙、照明等を含む。）（採用した空調方式の名称を記入する。）

[illegible]

令和5年

一級建築士設計製図

課題8

答案用紙Ⅱ

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の(1)～(5)を具体的に記述又は図示する。
なお、(1)及び(5)については、必ずそれぞれの【イメージ図記入欄】に、平面図、断面図、イラスト等(フリーハンドでもよい。)により当該要点等の考え方を図示する。

(1) 本建築物と隣地の美術館や公会堂と一体的に使用できるようにするために、特に考慮したこと

【イメージ図記入欄(必ず記入すること)】

- ・本建築物は、隣地の美術館や公会堂と一体的に使用するため、周辺施設の動線の基点となる銀杏並木を介して各施設にアプローチできるように考慮した。
- ・カフェテラスとしても利用する屋外テラスを銀杏並木及び東側の公園に向けて計画することで、周辺施設や公園の利用者も気軽に利用できるように考慮した。

(2) 一般開架閲覧室、展示コーナー、多目的ホールについて、利用者に配慮した計画となるように考慮したこと

一般開架閲覧室	・一般開架閲覧室は、落ち着いた空間となるように他の動線との交錯が少ない3階に計画した。・3階ホールに広く面した開放的な計画とすることで、室内へアクセスしやすくなるようにするとともに、天井高さを3m確保することで、開放感のある空間構成となるように配慮した。
展示コーナー	・展示コーナーは、地域住民の作品を展示することから、南のメイン道路と東の公園両方から視認しやすい1階南東側に計画した。 ・サブエントランスを東側歩行者道路に面して設け、地域住民が気軽に鑑賞できるようにアプローチに配慮した。
多目的ホール	・多目的ホールは、一度に多くの人が利用することから、ホワイエを2階ホールに隣接して配置して、利用者が滞留しにくくアクセスしやすい計画とした。 ・1階展示コーナー吹抜に面して配置することで、利用者にとって視覚的に楽しめる空間構成とした。

(3) 展示コーナーについて、特記事項を踏まえた「^{しつら}室の設い(什器、設備機器等)」について考慮したこと

・展示コーナーは西側に壁を計画し、展示物が掲示しやすいように配慮した。
・エントランスホールに面する出入口は、広く開放的とすることで、施設利用者がわかりやすくアクセスできる計画とした。
・陳列ケースや展示パネルは移動可能なものを採用することで、フレキシブルな展示ができる計画とした。

(4) 地盤条件を踏まえて、基礎構造の計画について、基礎の形式、基礎底面のレベル、基礎の寸法について考慮したこと

・基礎の形式は、安全な支持地盤をN値30以上の砂礫層と考え、安定性の高いべた基礎を採用した。
・基礎の底盤レベルは、N値30以上の支持層に到達でき、施工時の水位を受けないように、GL-1.8mで計画した。
・基礎の寸法については、べた基礎の地応力を安全に支持できるように基礎梁の梁せいは1800mm、基礎スラブの厚さは500mmとした。

(5) 一般開架閲覧室のペリメーターゾーンの断面詳細が分かる図やイラスト等(縮尺1/50程度、フリーハンドでもよい。)及び次の①～③のポイント(全て【イメージ図等記入欄】に記入する。なお、(1)～(4)に記述した内容やその他工夫した点を合わせて記入してもよい。)

- ① 建築計画上のポイント(天井高、床高、天井ふところ等の寸法及び内装仕上げ、外装仕上げ等を含む。)
- ② 構造計画上のポイント(柱、梁、床等の主要な構造部材(見えがかりも含む。))の断面寸法を含む。)
- ③ 設備計画上のポイント(空調、換気、排煙、照明等を含む。)(採用した空調方式の名称を記入する。)

【イメージ図等記入欄】

空内の冷熱をためる箱!!

全熱交換器③
室内機③(空冷ヒートポンプパッケージ方式)

屋上

大梁② 500×800
スラブ② 200
小梁② 800
断熱材吹付①
ライン型吹出口③
LED照明③
アネモ型吹出口③

一般書架閲覧室

インテリアゾーン

高性能断熱材①
Low-E 複層ガラス①
LGS+再生PB①
ペリメーターゾーン
タイルカーペット敷①

外壁: 遮熱塗料①

大梁② 500×800
スラブ② 200
小梁② 800
柱② 800×800

書架部直下では、1スパンに2つ配置
一般部では、1つ配置

※間仕切壁は乾式壁
※天井は岩綿吸音板

次回予告!! 10月4日(水)

19時30分スタート(予定)

オンラインスクーリング 最終回

★次回のMenu★

- ★課題08～10講評
- ★試験的日本語マトメ
～本試験対策
- ★質疑応答・雑談タイム(´▽`)

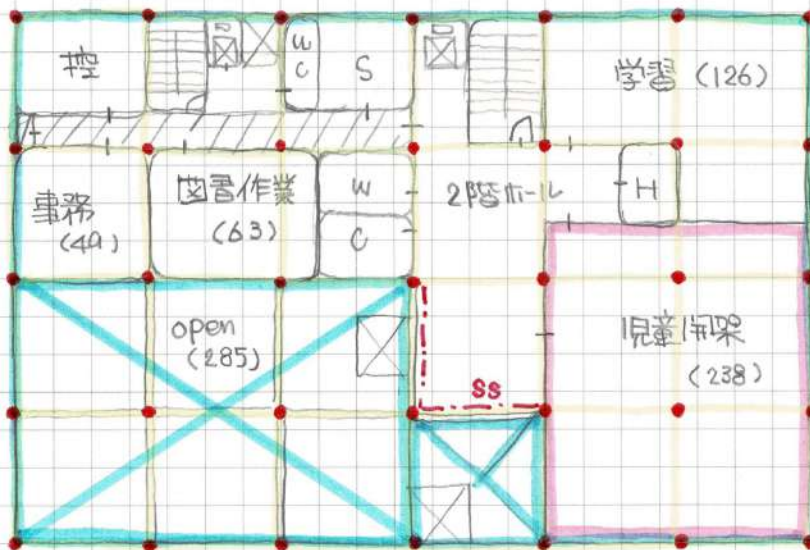
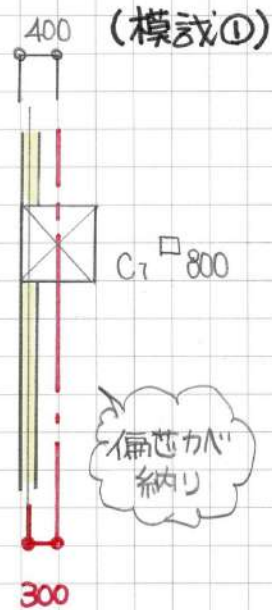
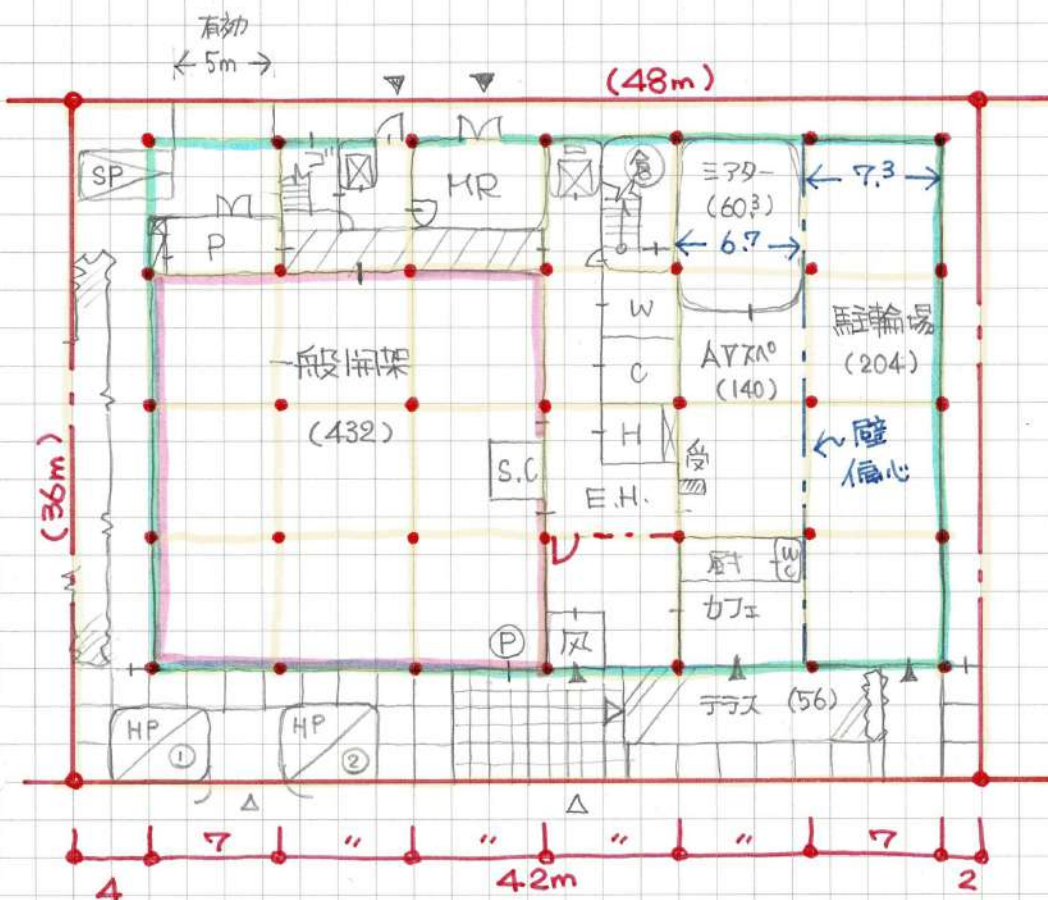
担当講師/ **大屋喜嗣**

(おおや よしつぐ)

横浜校主任講師
(学科・設計製図)



課題#06

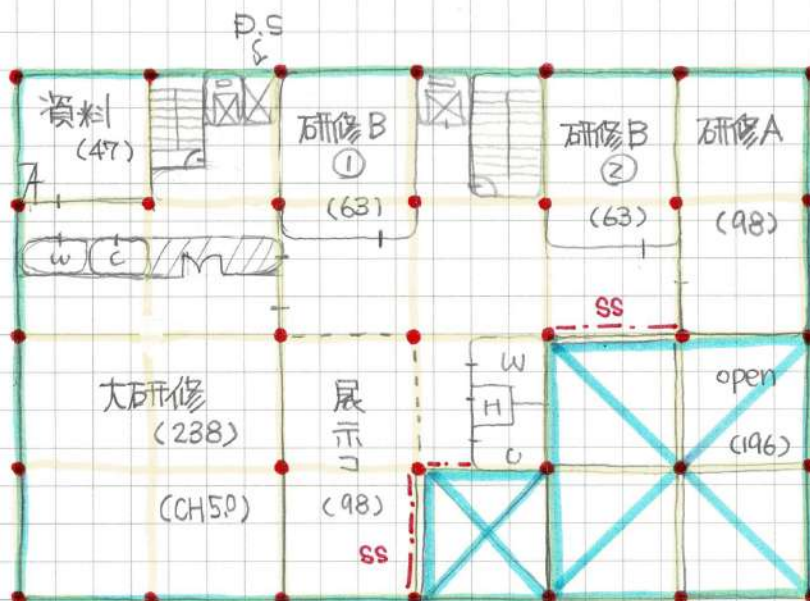


$$\langle 1階 \rangle 42 \times 28 = 1.176$$

$$\langle 2階 \rangle 42 \times 14 + 21 \times 7 + 14 \times 7 = 833$$

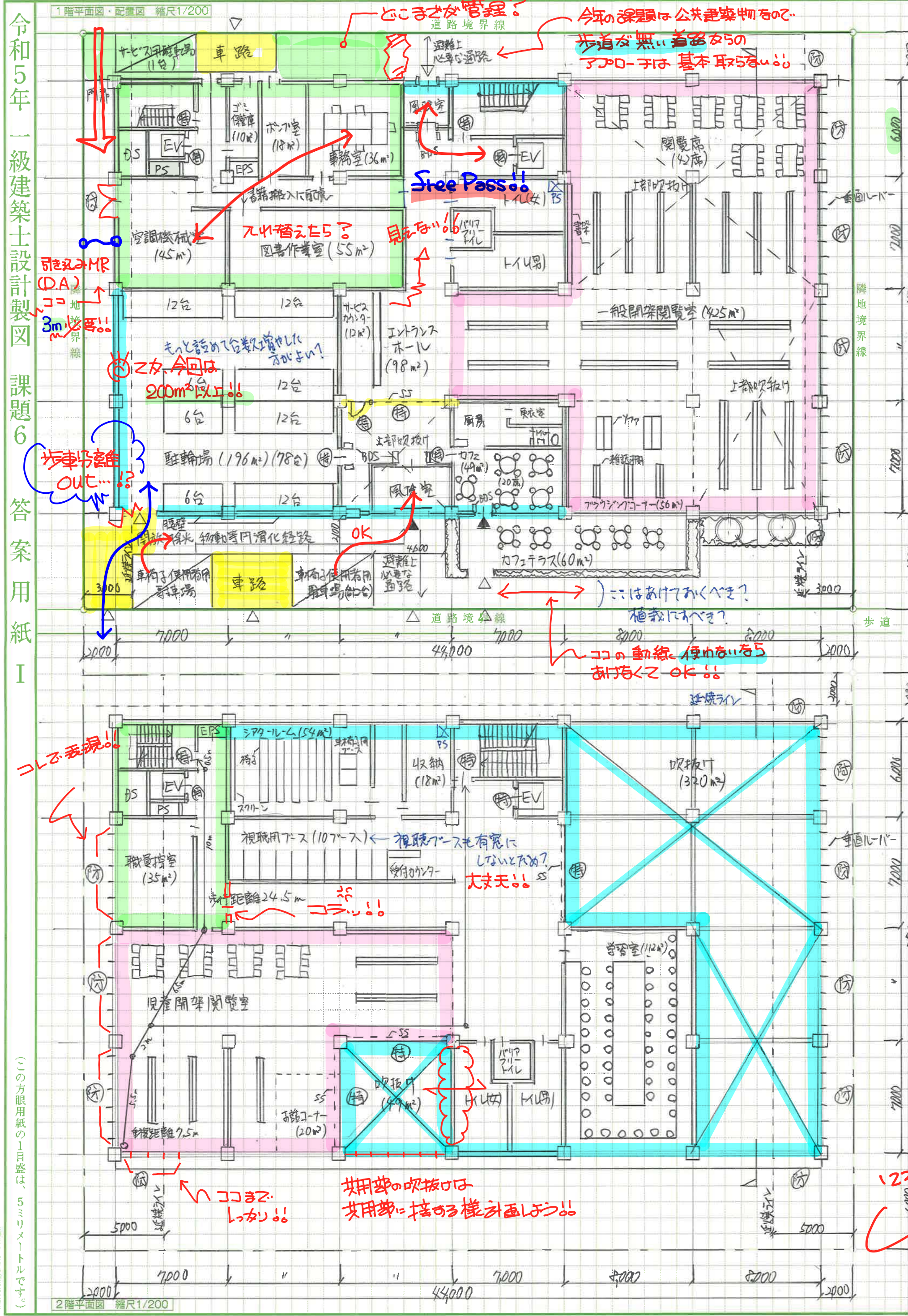
$$\langle 3階 \rangle 42 \times 14 + 28 \times 7 + 21 \times 7 = 931$$

$$R 2,940m^2$$

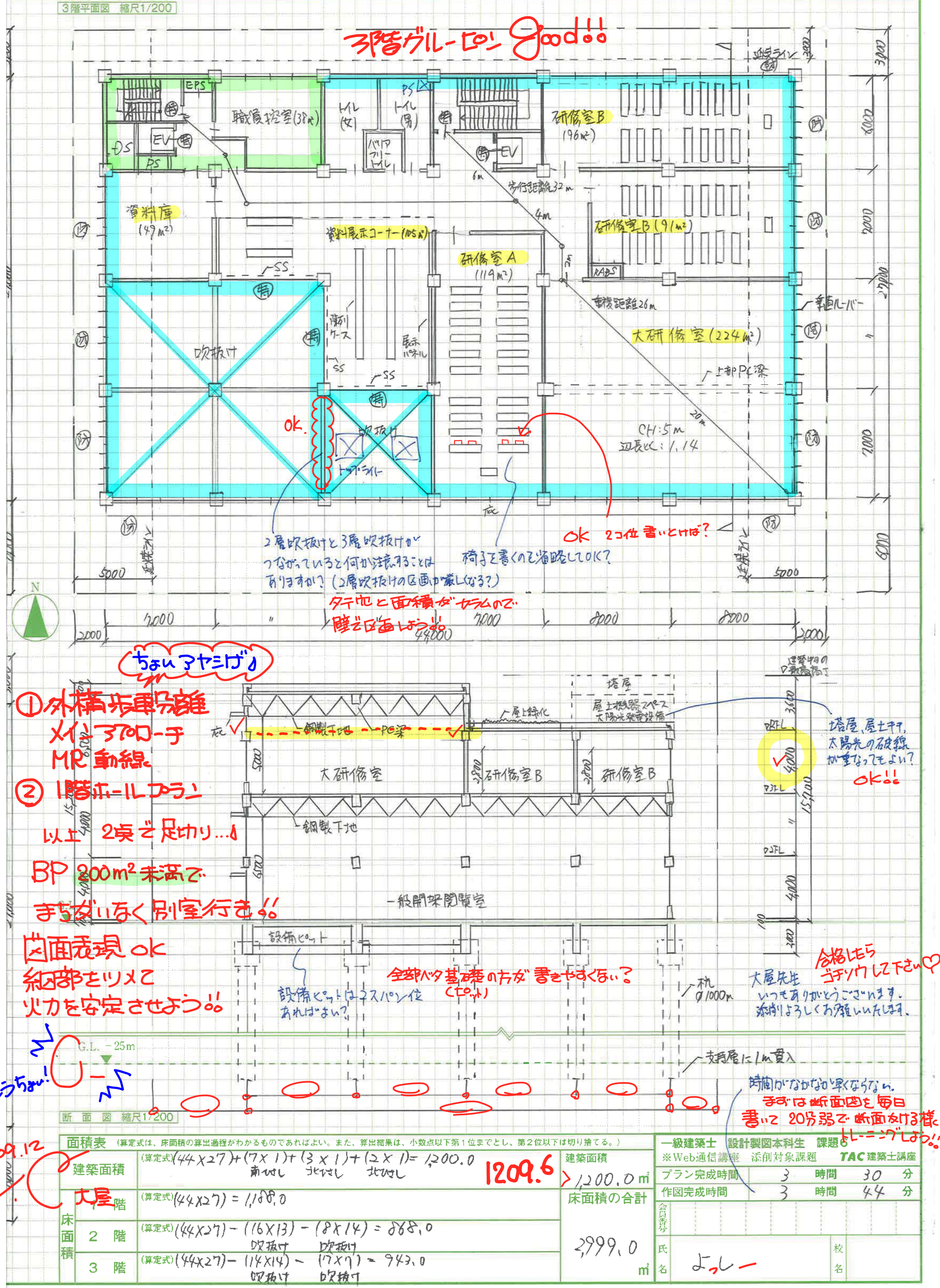


山口県立シリーズ Ver 2
大屋
'23.09.03

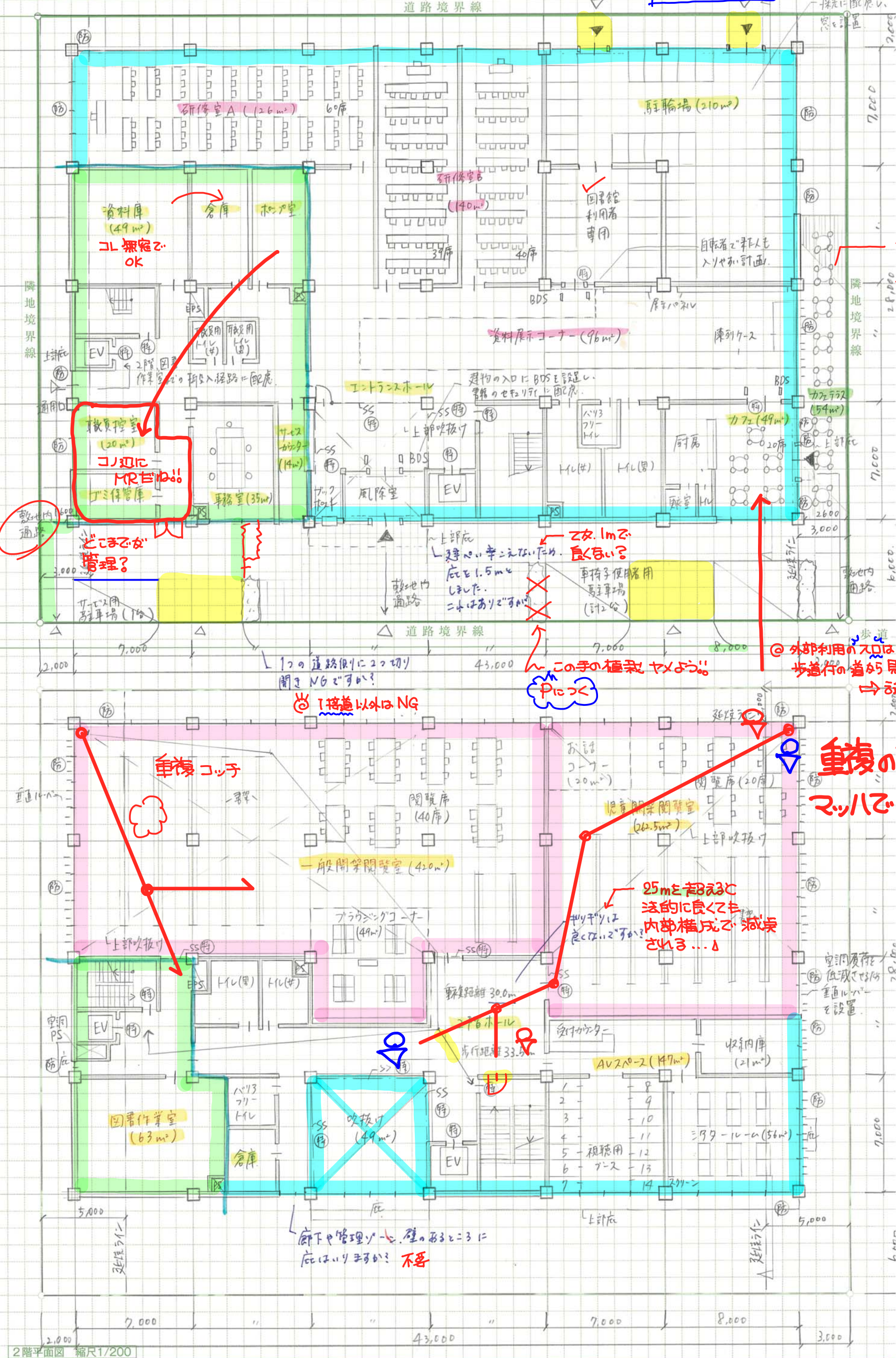
1階平面図・配置図 縮尺1/200



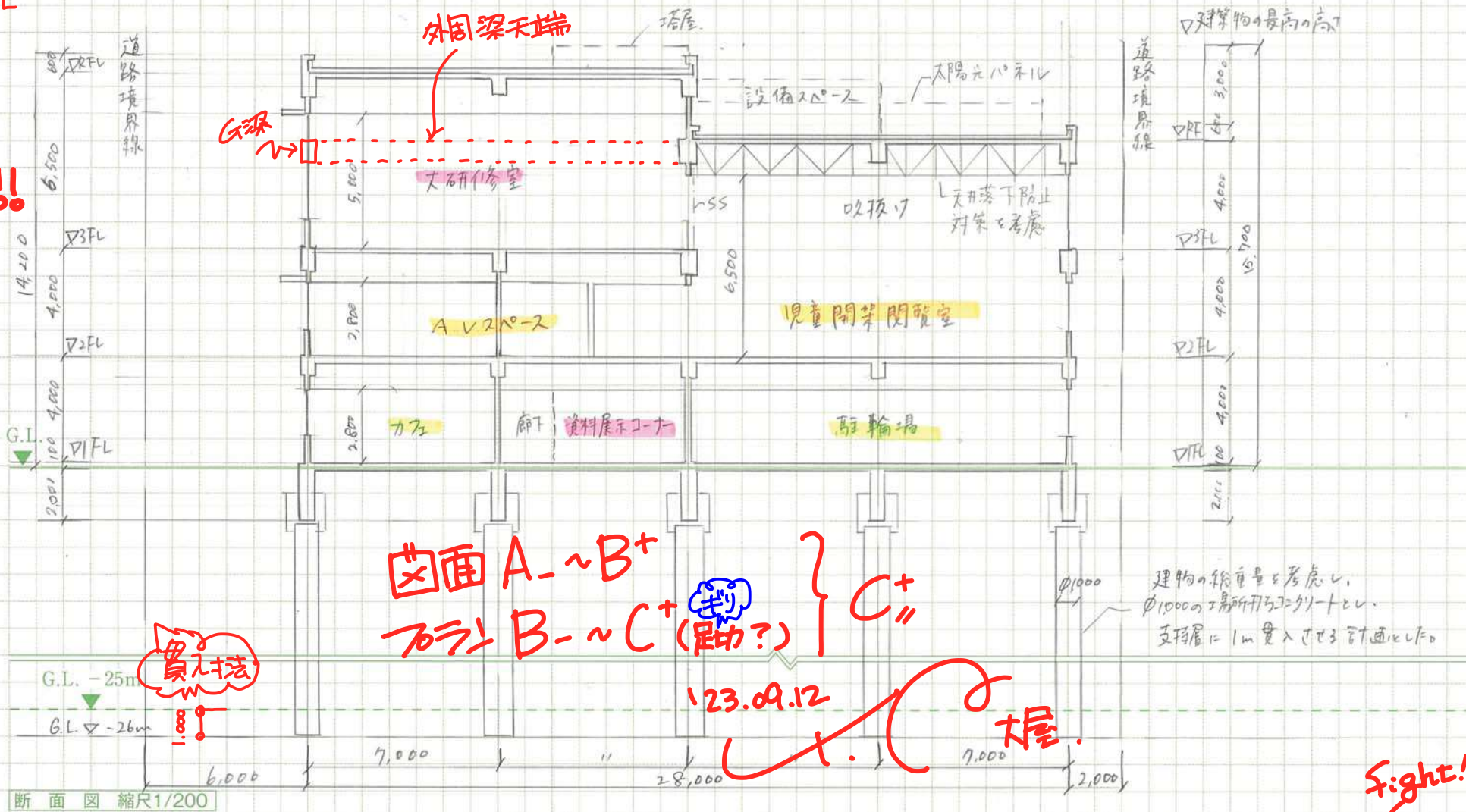
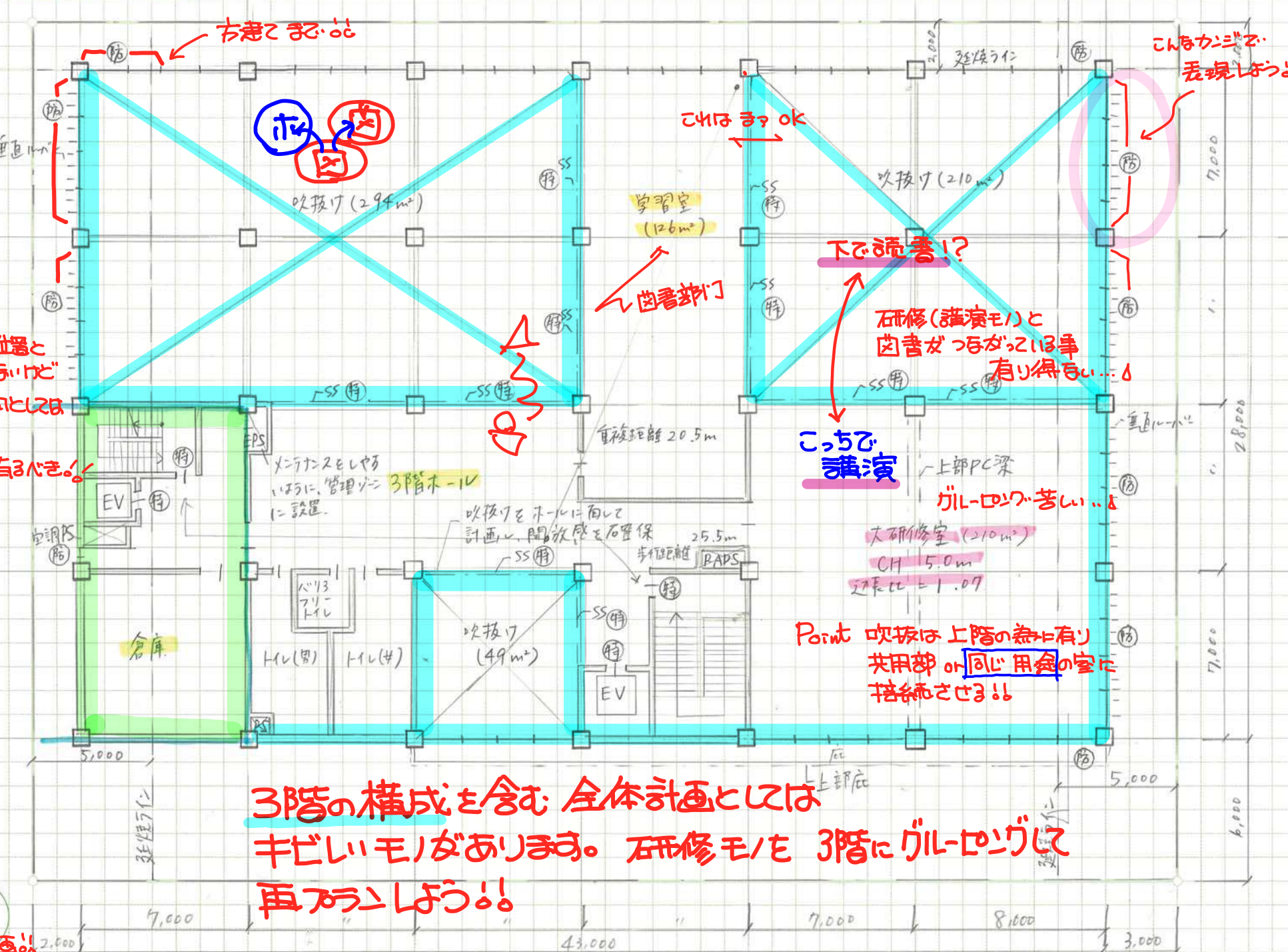
3階平面図 縮尺1/200



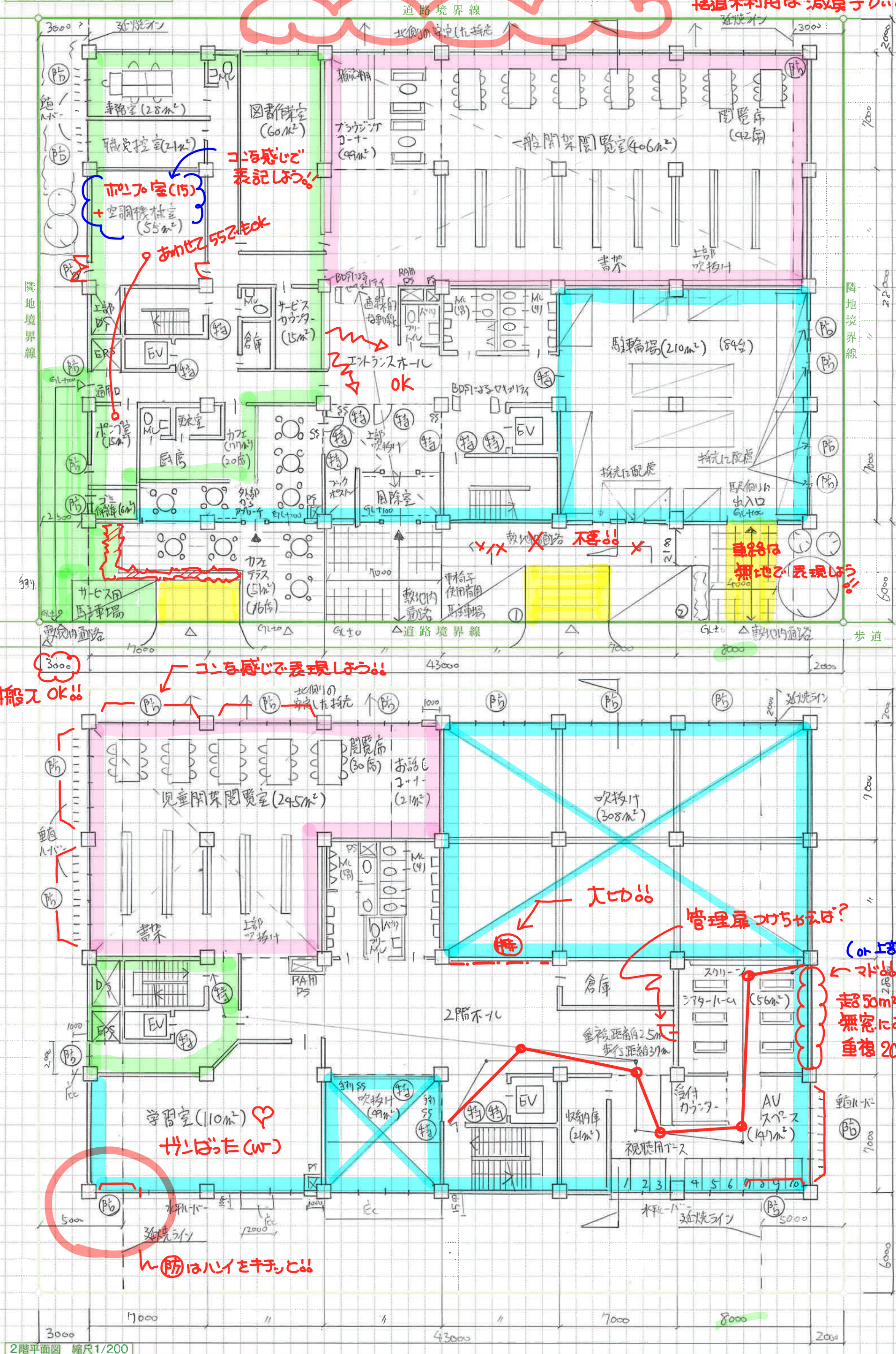
1階平面図・配置図 縮尺1/200



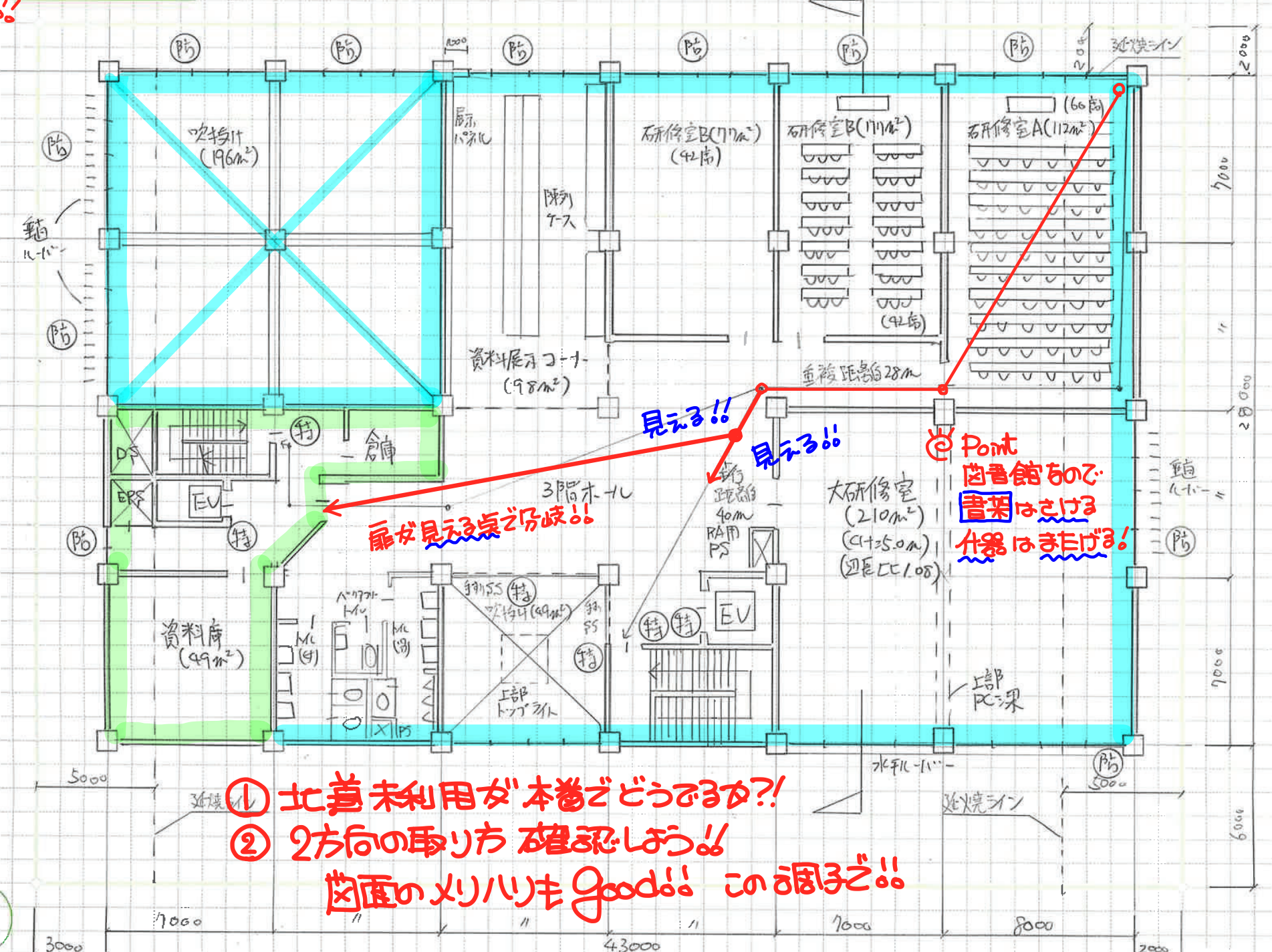
3階平面図 縮尺1/200



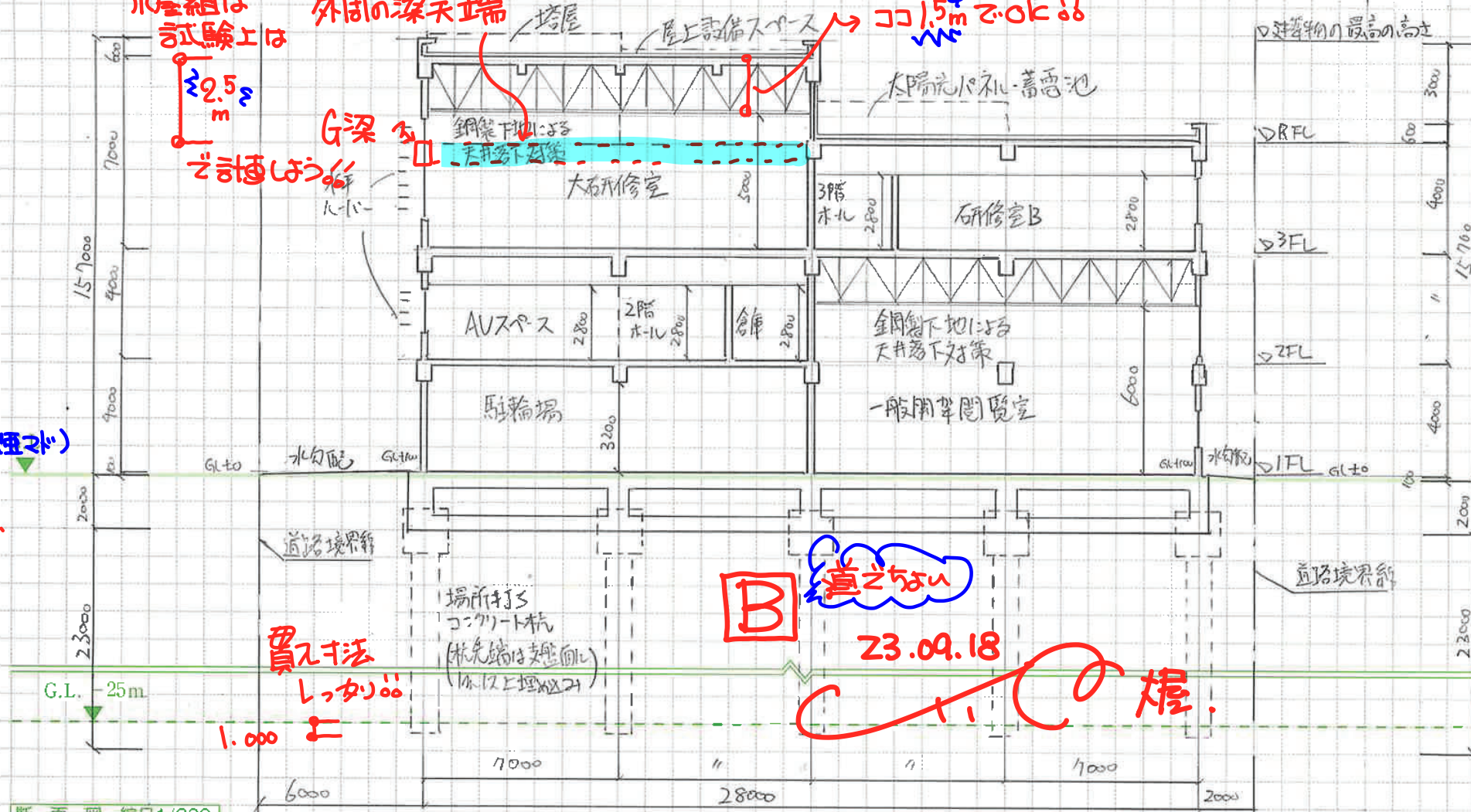
面積表 (算定式は、床面積の算出過程がわかるものであればよい。また、算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)			
床面積	1階	(算定式) $43 \times 28 = 1204.0$	(算定式) $43 \times 28 + 7 \times 0.5 = 1207.5$ (底)
	2階	(算定式) $43 \times 28 - 7 \times 7 = 1155.0$ (吹抜け)	
	3階	(算定式) $43 \times 28 - 7 \times 7 - 21 \times 14 - 15 \times 14 = 651.0$ (吹抜け) (吹抜け) (吹抜け)	
床面積の合計		3010.0	1207.5 m
氏名		nice bear	校名 web



2階平面図 縮尺1/200



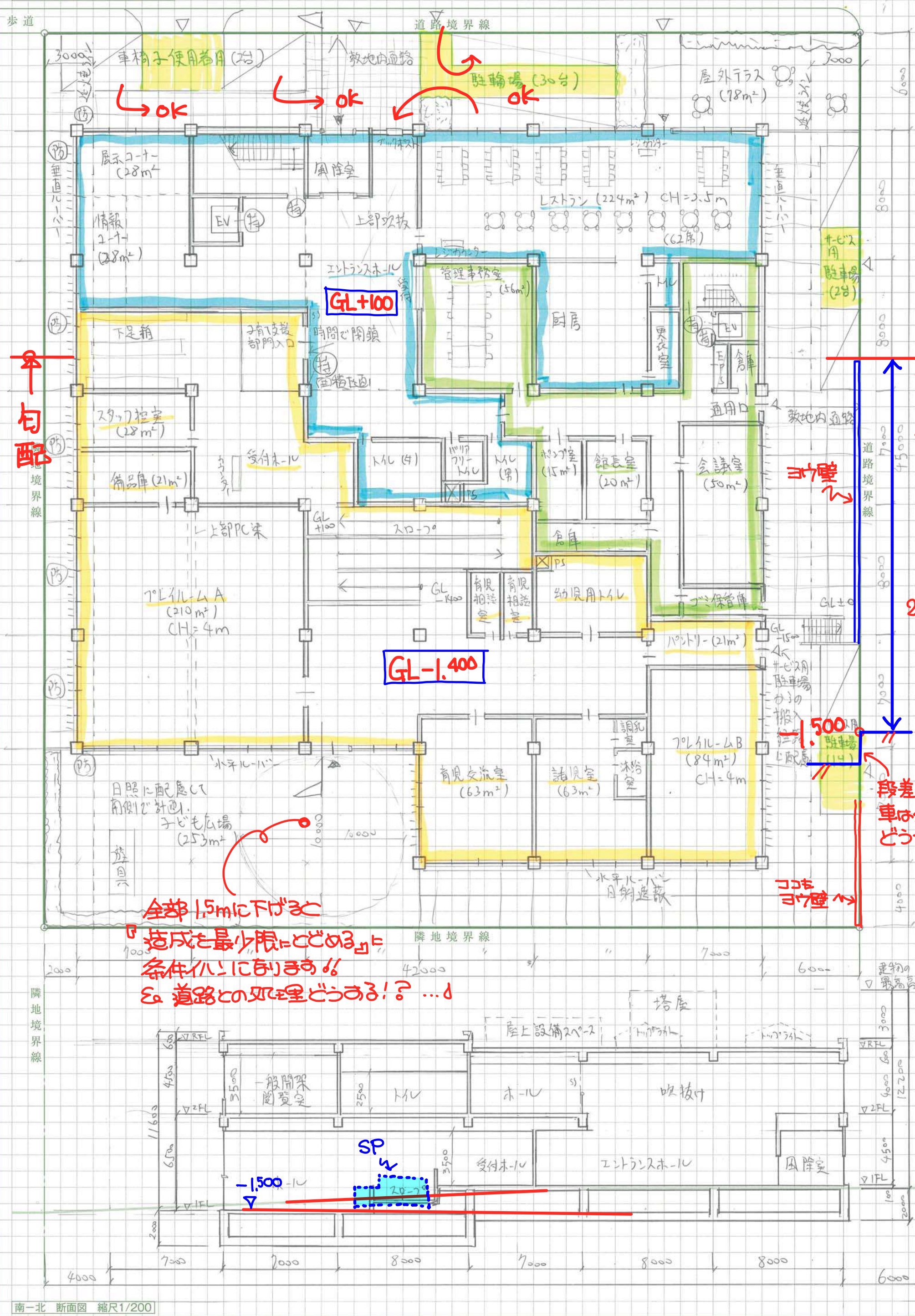
小组



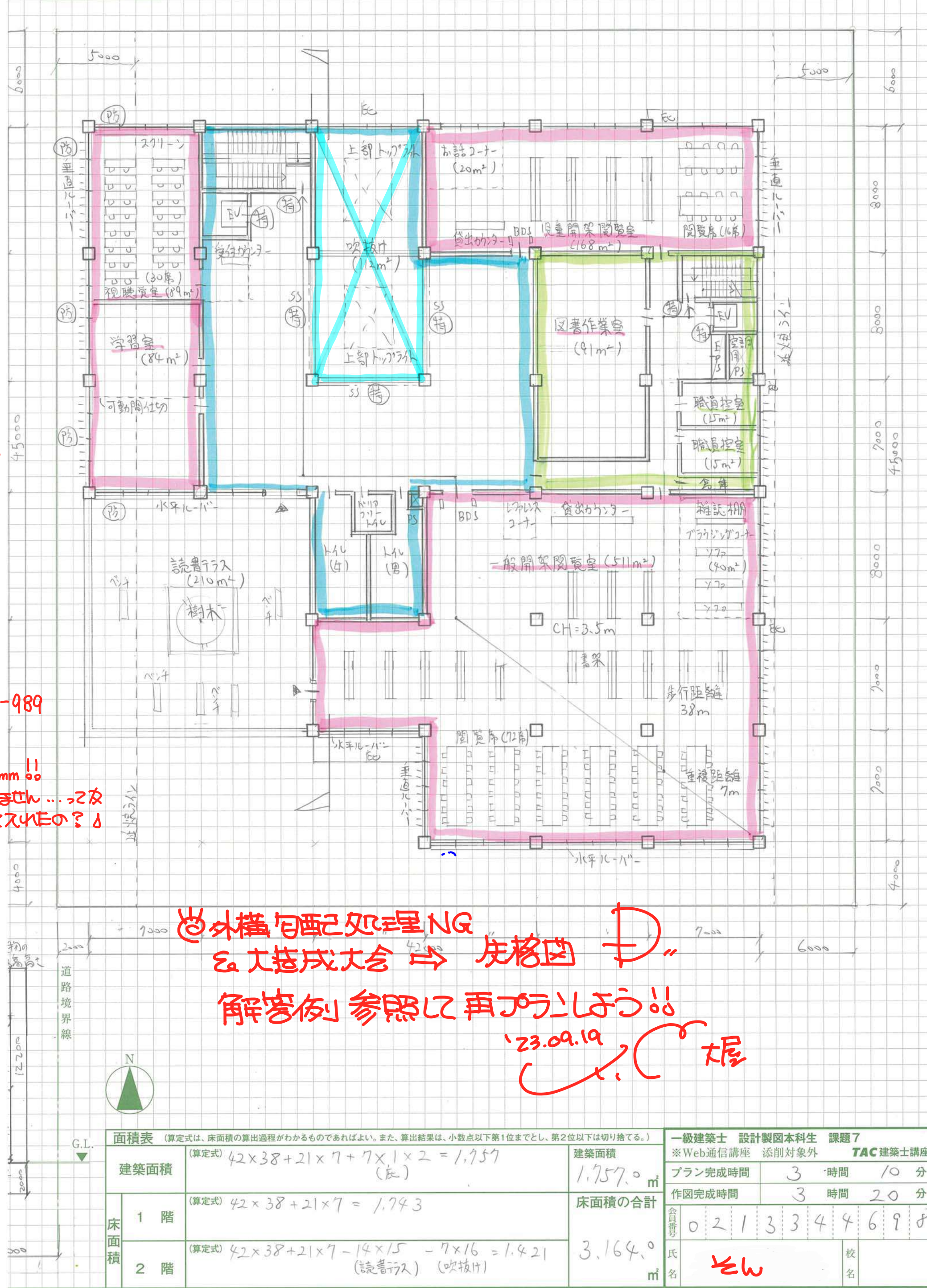
断面図 縮尺1/200

面積表 (算定式は、床面積の算出過程がわかるものであればよい。また、算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)			一級建築士 設計製図本科生 課題6 ※Web通信講座 添削対象課題 TAC 建築				
建築面積		(算定式) 43×28+0.5×7	建築面積		1207.5 m ²		
床面積	1 階	(算定式) 43×28=1204.0	床面積の合計		プラン完成時間	1 時間	45
	2 階	(算定式) (7m以内) (1階部分の面積を2倍し) 43×28-7×7-22×14=847.0			作図完成時間	3 時間	05
	3 階	(算定式) (7m以内) (1階部分の面積を2倍し) 43×28-7×7-14×14=759.0			氏名		校名
			3010.0 m ²		FM		web

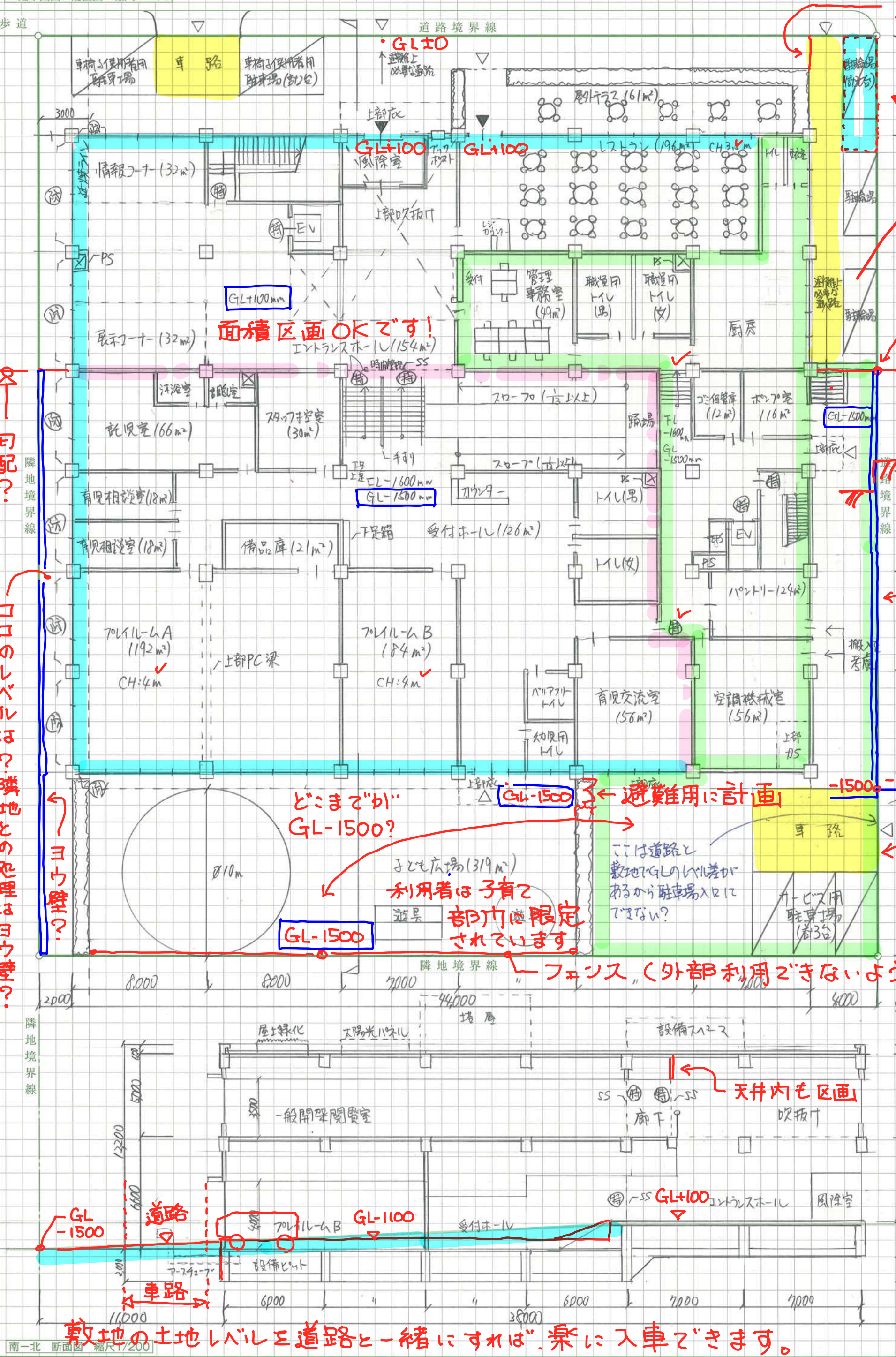
1階平面図・配置図 縮尺1/200



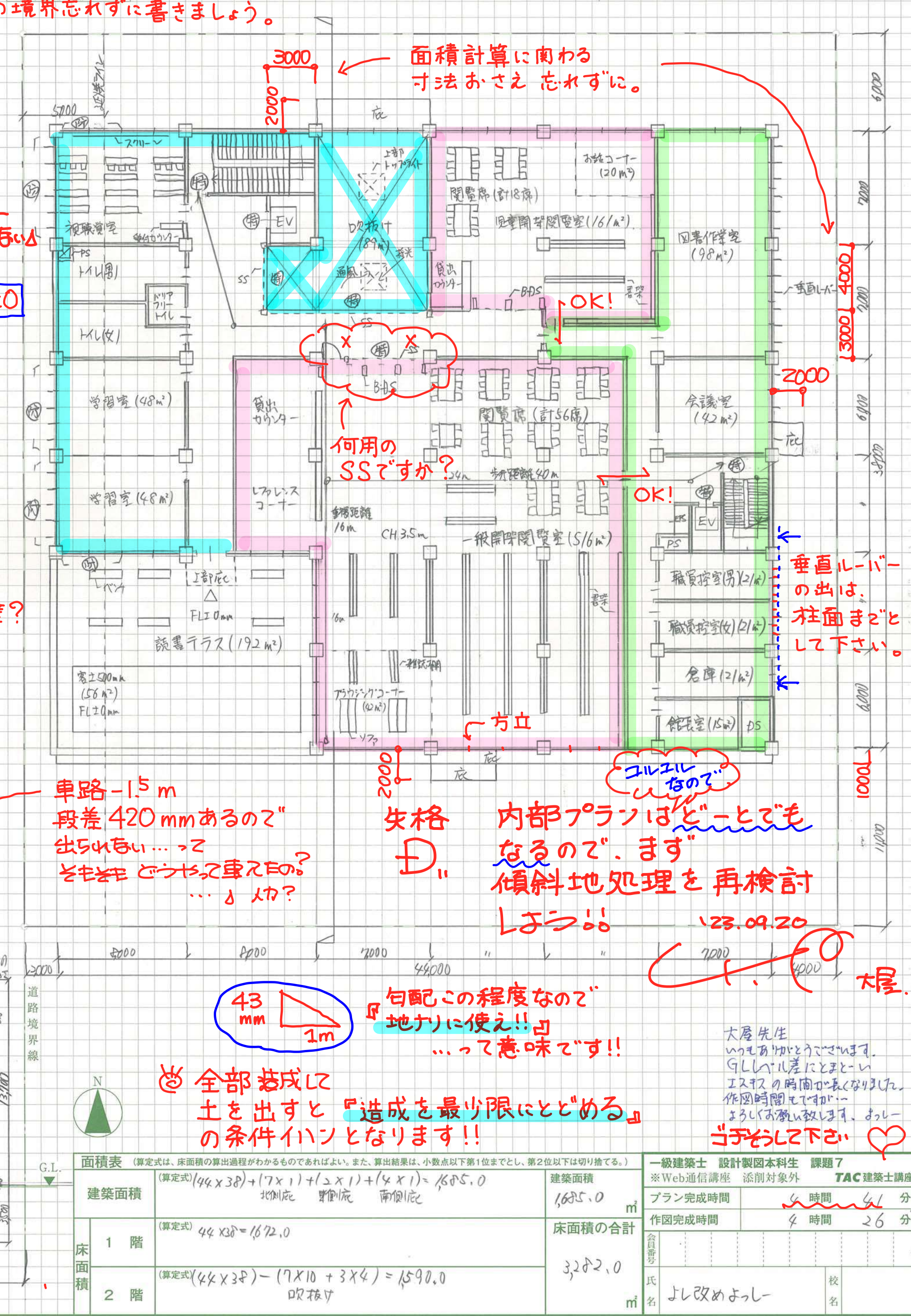
2階平面図 縮尺1/200



1階平面図・配置図 縮尺1/200



2階平面図 縮尺1/200



大屋先生
いつもありがとうございます。
G.L.のレベルにとまるとい
エスエスの時間か長くなりまし
作図時間までずか
ようしくお教えします。おれ
ごちそうして下さい♡

面積表 (算定式は、床面積の算出過程がわかるものであればよい。また、算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)		
建築面積	(算定式) $(44 \times 38) + (7 \times 1) + (1 \times 1) + (4 \times 1) = 1,685.0$ 北側庇 野側庇 南側庇	建築面積 1,685.0 m ²
1階	(算定式) $44 \times 38 = 1,672.0$	床面積の合計 3,282.0 m ²
2階	(算定式) $(44 \times 38) - (7 \times 10 + 3 \times 4) = 1,590.0$ 吹抜け	

一級建築士 設計製図本科生 課題7		
※Web通信講座 添削対象外 TAC建築士講座		
プラン完成時間	4 時間	41 分
作図完成時間	4 時間	26 分
会員番号		
氏名	よし改めよし	
	校名	